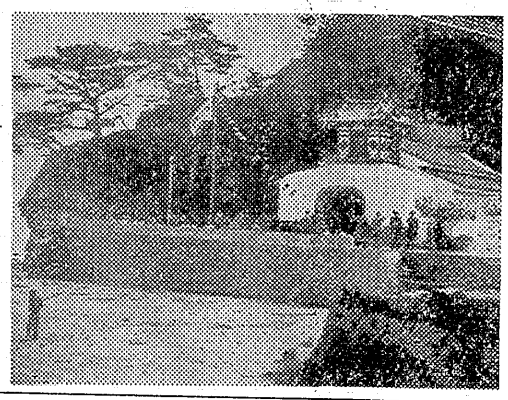
常磐毎日新聞 (昭和31年1月22日 第三種郵便物認可) 夕刊 (日曜、祭日 休刊)

常磐毎日

発行所
平市田町75
常磐毎日新聞社
営業部専用 1210
編集部 1269

産婦人科
齋藤医院
駅ヨリ三分
平市鎌町 電九〇二
入室名簿

連休にごつた返した行楽地



三日「文化の日」四日日曜と秋のシルバーウイークに恵まれた連休は行楽組の夏井川渓谷の紅葉狩りや、手つ取りばやいところでは市内の映画館や、松ガ岡の菊人形、また文化の日にふさわしい表彰式や野球大会、運動会などが催され、平市内の人出だけでもザツト五万の人出でにぎわつた。

過ぎ行く秋をたずねる行楽組は県下の温泉地、観光、遊覧地にドツト押しかけたが、川前村から小川町に抜ける夏井川渓谷や背戸峨廊には一升ビンをさげたトラ連や団体、アベツク組で二日で一万人の人出でシーズン最高また完成近い水石山では水石山観光協会の創立総会はじめハイカー連で普通の日曜の倍一万平駅の乗降客は平日を一万人も超く上まわる五万人でひしめき合い流れ込んだ連中は公園、映画館、商店街にくり出したが市内六館の映画館ではいずれも満員盛況の大当りでホクホク顔。交通機関に次いで二番目のモウケ頭、また呼び物の松ガ岡菊人形展は開場前から行列をつくり会場は大混雑で期間中最高の入場記録をつくりそうな景気でどれもこれも大当りの表情だつた。

また勿来方面もこのほど開館した龍宮造り勿来美術館も家族連れで賑つた。このほか日本水族館など会社の運動会、酒屋さん、仙台一高対磐城高さらに市内各区少年野球などスポーツも盛大な一日だつた

(写真はごつた返した勿来の龍宮水族館)

すれてる親父にませてる息子

北澤氏に黄綬褒賞

菊の花かおる三日内閣賞勲部二百五十九の功績者に黄綬、紫綬、藍綬褒賞を贈つたが石城地方では坑内の冷房装置を考案した常磐炭砿北沢丙次さん(四九)に黄綬褒賞が贈られた、北沢さんは長野県下伊那郡千代村の出身で昭和十年日大専門部工科(電気)を卒業、常磐の前身入山採炭会社に入社して以来、坑内にもぐり込むこと二十一年というヤマの人間で坑内冷房を考案したもの

川前では遭難騒ぎ

消防團員ら出動無事

シルバー・ウイークで賑わつた四日、川前の背戸峨ろうで二組五人がそう難、地元消防団が捜索して無事救出した。

▼常磐市ボーイスカウト=隊員十一名=が同日午前九常十八分平発磐越東線で背戸がろう探検に出発午後四時山頂展望台から二班に分れて探検に出たが、先発隊の湯本一中高二年生相田光彦君(一七)湯本一中一年滝田良美君(一三)同山崎徳司君(一三)の三名が本隊が午後五時江田駅に到着したものの三名の姿が見えずそう難したのではないかと午後七時五十分平署に届出た。同署から道向部長、部落消防団員三十八名が四班に分れて山中を捜索したところ午後十一時になつて峰つづきの山頂附近に携帯テントにくるまつている三名を発見、無事救出した、三名は下山の途中道を迷つたため川に添つて歩行中、相田君が川に転落したため歩行不能となり捜索隊の来るのを待つていたもの。

▼平市獨寸町河田鉄工所工員出補安彦さん(三七)同事務員真壁はま子さん(一九)が所員三十名とともに背戸峨廊に行き、解散前に所員と別れて所員が江田駅に着いたが、二名の姿が見えないことから大騒ぎとなり、消防団員が捜索したが午後九時四十分になつて無事で江田駅にたどりついた。

一等は添田巡査

密造酒の防止クイズ

密造酒の生産は米の収穫期とともに本格的シーズンに入るが、平税務署、石城酒造組合、石城酒類小売販売組合などでは取締強化のため仙台国税局が去る十月十一日から二十日まで行つた酒類密造防止宣伝聞旬間の一環としてクイズ懸賞を募集、きよう五日本社など新聞社、関係者などが立合い応募者七七九九名のうち正解者三一名に対して抽せんした結果、一等には平市平警察署勤務添田辰義巡査が見事一等に当選清酒五升を射止めた。当選者次の通り。

◇一等(清酒五升)=平市添田辰義◇二等(清酒二升)=内郷市小沼タマヨ、勿来市出戸久◇三等(清酒一升)=内郷市渡辺千鶴子、平市萩原義好、磐城市吉原博、四倉町山中慶治、田人村遠藤孝志◇四等(清酒二合)=(平市)石川薫、松井暁、片寄修、宮川幸雄、長谷川昭江、国府田保郎、吉田民衛(四倉町)蓮原義雄、鈴木政雄(内郷市)伊藤時雄、小沼真、林一男(勿来市)山口高治、渡辺捷三(好間)長岡満、高橋アサ(常磐市)斉藤義勝(遠野町)伊藤正助(水戸市)沢田浩(茨城県)笠間町)片山清

青木君(三小)ら入賞

平地区の発明展示会

平市、平商工会議所、県産業教育振興会石城支会など共催の県発明展平地区予選会は三日から五日まで市公民館で開かれた。出品されたのは約百五十点で創意をこらした作品について審査の結果「便利な炭箱」を作つた三小青木良夫君「じようさし」の二小高木正美君が一等賞を獲得した。なお上位入賞作品は三十一日から一週間白河市で開かれる県発明展に出品される。入賞者は次の通り。

▽一等=「便利な炭箱」三小青木良夫「じようさし」二小高木正美▽二等=「図画入れつき本立」三小渡辺敏雄「図画道具置板」二小坂本茂和「改良ものほし」一中根本広毅「便利な線引器」一中竹林征人▽三等=「台所用マツチ入」三小吉田恵三郎「お勉強セツト」二小妹尾百合子「信号付郵便受箱」二小塩沢克之「改良釜ぶた」一中横田弘「家庭用ローラ式マツチ取出機」平工鈴木盛枝「使用不能な蛍光灯再生器」一中根本昭▼佳作=新案物干さお」一中藤井勝紀「衞生窓立」同若松功「はがま台」三小杉山隆頸「鉛毒削り入れ」二小赤塚ゆきえ「食卓台」阿部寥郎「教科書参考書補助台」藤田孝司「画鋲ぬき」猪狩操「米とぎ米流防止器」鈴木一郎「インキスタンド」的川恒雄「さらおき」斉田良照「風回転機」斉藤まさえ「のりはけ」藤田孝雄「火ふき竹」佐藤卓一以上二小「果物採り」四小小川五男

柴燈護摩を記念奉祝幟

赤井嶽薬師柴燈護摩奉賛会では大祭を記念して幅二尺、縦九尺、白地木綿黒染抜奉祝幟を作成することになつたが、寄贈商店を広く募集することになつた。希望者は十日まで市役所観光課まで申込む事

大浦小校は特選に

全国健康校

全国三万余小学校のうち健康優良学校として四倉町大浦小学校=校長草野仁氏=が特選校に選ばれた十一月三日(文化の日)東都朝日新聞社本社講堂で表彰式を行つたなお健康優校代表は同日午後二

赤井岳薬師名物
龍燈殿中
日本三大薬師の一つといわれる薬師如来を奉じた赤井嶽薬師は千二百年のむかし源頼上人大和の国より伝来し東北のえき病平癒を祈願した事に創ましたんだ時に祈願したところ薬師如来の御利益を得て目出度く安産し御礼としていわき七浜の海上より龍燈を献じたという伝説も生れ安産の守護仏として霊験あらたかなため四季を通じ遠近から信徒の参詣は絶えたことがありません。
本舗は赤井嶽薬師如来を敬仰海と山の幸に恵まれた健康の銘菓龍燈殿中を謹製し賞味をお国自慢として天下に誇るものでご座います
平銘本舗 松月堂 平市銀座 電206・2206

明十一月六日店員慰労のため「全店」休ませていたゞきます
大黒屋
平店 湯本店 小名浜店 金坂店

西医學健康講習会
公表開年を迎えた西医学は今や世界の医学として登場した。
▼鳩山首相もこの西医学を実行して健康を保持している。
▼美容法・無薬無痛安産法・更年期障害等婦女子に必要な西医学▼年金恩給者の長生法▼凡ての疾病に対する西医学独得の処置法指導▼婦人団体・宗教団体・一般の病者・西医学指導を希望する者歓迎
◎十一月十一日—十三日(三日間)午前九時—午後四時
◎会費金弐千円也(学院建設費として寄附)
◎講師西医学一級司教◎会場平駅前いわき民報二階
◎会費は便宜な方法でお送り下さい 会場でも受付
磐城市泉小学新校舎通り
西医学講習会事務局

盛況御礼
ヤマカ
改装記念大売出し 11日迄
粗品進呈
例 ナイロンジャンパー ★ 婦人セーター ★ 純毛ジャンパー ★ 市価の半価
★センスある良い品を新装成れる
落ちついたフンイキでお求め下さい★
★ 専 チケット歓迎 ★
ヤマカ 2丁目 電605

學校に教材を贈ろう
十万点でテレビ
平専門店會で新しい試み

平専門店会ではあす六日から三十日まで中小学校教材寄贈運動売出しを行う、これは百円買上げごとに一点を進呈、これをPTAから学校へ集めると百点単位で次のような教材用具と引換えが出来る仕組みである。◇百点＝ソフトボール、卓球セット◇五百点＝ドッチボール、ライン引き用具、◇千点＝雨傘二十本、授業算盤◇二千点＝掛時計、庭球セット◇三千点＝謄写セット、ストップウオッチ◇五千点＝野球用具一チーム分、ポータブル◇一万点＝天秤、電話、三十六ミリカメラ◇二万点＝オルガン、テープレコーダー、ジャングル◇三万点＝拡声機セット、二面スベリ台、十八ミリ映写機一式◇五万点＝組立プール、ブラスバンド楽器一揃、気象観測機◇十万点＝テレビ、グランドピアノ

賞者は一位から五位までとして二十八日午前九時から三函座で抽せん会と美人コンクール発表会を行う。

温泉飲食まつり
きょうから常磐市で

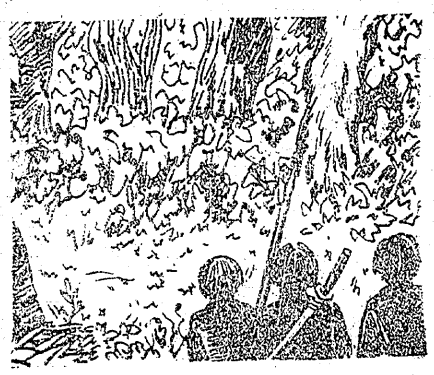
常磐市湯本料飲店組合＝組合長佐藤武雄氏＝では五日から二十五日までの十五日間〃温泉飲食まつり〃を催す。この飲食まつりは五十円飲食者に映画招待補助券一枚と美人コンクール投票券を一枚進呈補助券二十枚で映画招待券一枚と引換えることになつている。

また美人コンクールは参加店従業員の中から選び投票する。入賞者は一位から五位までとして二十八日午前九時から三函座で抽せん会と美人コンクール発表会を行う。

少年オリンピック 18
えと文
谷田部風太郎

人食熊の襲撃 1

少年たちは大人のいうことをきいているので、何でも知っていました。だが何一つ経験したことはありません。大人の足でさえ一カ月はかかるといわれるオブタテシケ山の麓までどうしてたどりつこうというのでしょう。現在とちがつて乗物などはもちろん、道さえろくろくついていません。いつ、どこからおそろしい熊がでて来るか……思つただけでもぞつときせられます。



林がつきると草原、草原がつづいたかと思うと林、えぞの山は内地の山とはちがつて、想像もつかないほどけわしいのです三人は丈なす雑草をかきわけながら進んでゆきました。先頭にはトリヤ、次はカバルス、しんがりにレバといつた順です。いつかまた暗い林の中に入つていました。

「おやじでも出るんじゃないかあ」

レバは心細いことをいいはじめました。この附近は深い密林地帯で、行けども行けどもつきそうがありません。バサバサツギヤアギヤアー。

レバは気味悪げに首をすくませます。

「おやじなんかへつちやらさ、出たら一突きにしてやるよ」カバルスは槍を左右にふつて気焔をあげます。

しかし、山のおやじと部落の人たちから恐れられている大熊は、太い木の上にのぼつてさつきから三人の来るのを待ちかまえていました。がつしとした四本の脚、らんらんたる眼。立上れば一丈はあろうと思われる大きな熊は、いまやおそしと首を長くしているのです。

三人はそんなことは知りません。まつすぐに進んで行きます「向うの三股の木の下へいつたらちよつと休んで昼めしをたべようよ」

レバはもう腹をへらしてそんなことをいいだしました。

（つづく）

ふた開け迫る
シバタ大サーカス団

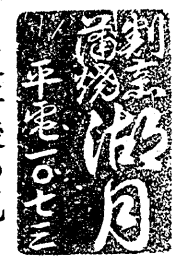
報主催、商店会、教育委員後援、協賛などの「シバタ大サーカス」本部公演は、象、トラ、ライオンなどの猛獣陣と映画「曲馬団の魔王」などに出演した二百五十名が総登場して十日から二十六日まで平市メインストリート商工会館前に二十年ぶりにフタ開けされるがきよう五日は上棟式も終つた。

マチにはポスター、看板などが立ち並び早くも前人気をあおり十日午前中にはフランスの万国演芸誌で一九五五年度の世界五大サーカスの一つとして紹介された日本最大の本部一行が市内行進大パレードを繰り展げることになつた。

平市の読書クイズ
正解はこれです

平市公民館では読書週間中の行事として一般市民から「読書クイズ」を募集していたが三十一日締切り、寄せられた解答文二百七十一通を審査したところ正解者がなく二、三字違いが数通あつた。賞金は解答の近い者十名におくることになつた。正解文は次の通り。

「図」「書」館に行つては小説「許」り読み「某」が作つた「川」「柳」か、それは昔の話、今はクイズ「流」「行」に「公」「民」「館」の図書部も大「繁」「盛」大概の問題は調べ方「次」「第」では「解」「決」できる。一「万」冊近い本、それはくめども「尽」きぬ「知」「識」の持主をつくりあげる。「豊」かな教「養」、そして楽しい説「物」など、みんな私たち「市」民のものなのです。十分「活」用しようではありませんか。



五年後の児童生徒数
磐城で調べる

磐城市教育委員会では五年後における市内小、中学生の増加率を統計的にまとめた。それによると、この統計は本年生れた者も含まれている。小学校に於ては現在七千五百三十名の児童がおり五年後には八千五百名という数字がでているが、平均して一年ごとに百九十名強の増加である。

一方中学校の場合をみると現在の生徒は三千六百四十三名で五年後には四千六十七名となり、一年に八十五名づつ増加することになつている。またこの児童生徒の増加にともなつて教室の増築は是非とも実現されねばならぬ問題となつている。

スカタ靴店
平信販指定商チケット
本市二丁目

飛込み自殺二件
磐東線と常磐線で

四日午前六時ごろ小川町高崎地内磐越東線路上に若い男の轢死体のあるのを通行人が発見平署に届出た平市尼子町農林省県統計調査事務所平出張所職員石井正作さん(三三)で失恋を苦に前日午後五時ごろ下り五四一列車に飛び込み自殺を図つたものらしい。

四日午前五時ごろ常磐線草野―四倉間の線路上に女の轢死体があるのを附近の藤原武さんが発見、平鉄道公安室に届出た。検規の結果、四倉町上仁井田字松薬早川とめさん(六二)で精神に異常を来し発作的に同夜列車に飛込み自殺を図つたものらしい。

家庭科の研究発表会

県教育委員会、磐城市教育委員会共催の浜三郡家庭科研究会は十四日午前九時から小名浜二小講堂で行われる。当日の内容は各教諭の研究発表、研究討議、指導講演のほかに普通教室に於ける調理施設家庭科の各種標本図表の展示、家庭科学習計画案などについて協議したあと次の研究発表を行う。なお指導者は福島大学芸部高橋キヨ子氏、県教委事務局指導主事大西タカ子氏が当る。

◆研究内容◇「おやつの作方」佐藤ルリ子◇「冬のくらし あたたかい着物の着方」一滝内貞雄◇「新要領に基づく家庭科学習計画について」松本きよる◇「家庭生活環境と児童の経験調査」吉沢タケ。

今晩のラジオ

NHK（第一）

六、〇〇　子供の時間
六、二五　七つの誓い
七、〇〇　録音ニュース
七、二五　三つの歌
八、〇〇　お父さんはお人好し
八、二五　私はだれでしよう
八、五五　連続浪花節
九、二五　街頭録音
九、五五　風流うた草紙

ラジオ福島

六、〇〇　トニーの漫話
六、二五　人気歌謡ヒットパレード
六、四〇　鞍馬てんぐ
六、五〇　音楽の小箱
七、〇〇　録音ニュース
七、二五　人情夜話
七、三〇　角家演芸会
八、〇〇　五万円リレークイズ
八、三〇　歌う遊覧船
九、〇〇　お笑い歌謡劇場
九、三〇　コロムビアアワー
一〇、〇〇　名作アルバム
一〇、二五　夜の希望音楽会
一一、〇〇　時事解説

今晩の映画

▽世界館　六日マデ
六、五五　鉄血の魂
六、四五　あこがれの練習船
▽民劇　六日マデ
七、〇〇　青い芽
七、四〇　生きていてよかつた
八、四〇　嵐

東京名題大歌舞伎
人気十四女王　尾上菊之助　澤村藤十郎　若柳吉蔵　尾上菊三郎
名題幹部連名
尾片市河片市
原　鯉　延
上岡川崎岡川
多喜三郎　長十郎　権十郎　河之助　延蔵　三郎
第一部
一、伽羅先代萩
一、扇の的　西海硯
一、義経千本桜
一、所作事　京人形
第二部
一、恋女房染分手綱
一、白浪五人男
一、菅原伝授手習鑑
一、所作事　隅田川法界坊
御入場料　大人¥200円
一月七日八日　昼一時　夜六時（二回）
平市公会堂

▽東映劇場　六日マデ
六、二五　太陽族にちよう戦す
七、二五　やくざ大名
▽ひかり座　二日マデ
六、五五　侵略者
八、六　滅びゆく大草原
▽聚楽館　五日マデ
六、三五　美わしき思い出
六、三五　知りすぎていた男
▽平館　六日マデ
七、〇〇　夏の嵐
八、五五　感傷夫人

ランドルフ・スコット
ドロシイ・マローン
ルー・チング
復讐に來た男
モダニズムの最先端
四大スターの素晴しい競演
ビング・クロスビー
ドナルド・オコナー
ミッシェル・メイヤー
ツチ・ゲイナー
ANYTHING GOES
ロバート・ルイス監督
総天然色
聚楽館　6日ヨリ
総天然色

新入荷
生きているコンビーフ
コンビーフ　百匁に付
フレンチスタイルハム（ヨーク）
ハン　〃
ローラー　〃
ウインナー　〃
二六〇円
三四〇円
二八〇円
二九〇円
一九〇円
平市銀座
TEL 271

鈴木光四郎著（A5判・定価二〇〇円）
安藤対馬守の生涯
磐城史談会が読書の秋におくる清新な一大伝記物語!!
○明治維新に活躍した、幾多の人材を生んだ動機となつた遣米使節、三百年の鎖国政策を打破つて遣米使節の派遣を決行した当時の先覚者安藤対馬守
○しかも、国粋主義と全体主義の興隆のために明治、大正、昭和三代史上からオミツトされてしまつた対馬守
○坂下門の変後、失意の中に故郷平城に帰り、朝敵の名の下にくずれ行く幕府の悲しいギセイとなつた悲劇の主人公
○これこそ、平藩主安藤対馬守の数奇な人生であつた
○本書は史学研究会「磐城史談会」が史談会シリーズ第一集として、平市史編集委員鈴木光四郎氏（平一中校長）の手により、今まで知られなかつた数々の資料により、郷土の偉人安藤信正の真の姿を解明すると共に、読書の秋に好適の読物として、中、高校、成人学校の社会科教育の絶好の資料としてここに世におくる次第です
中学校、高等学校生徒に絶好の読物です。
各家定に、各学校図書部に、各公民館に、ぜひ一冊、お備え下さい。
平市田町六三の一三（もと自治警察署裏）
発売所　こども新聞社出版部

世界に誇るヘルマンの製造したハム類が食卓上を豪華に致します
平市銀座
TEL 271